

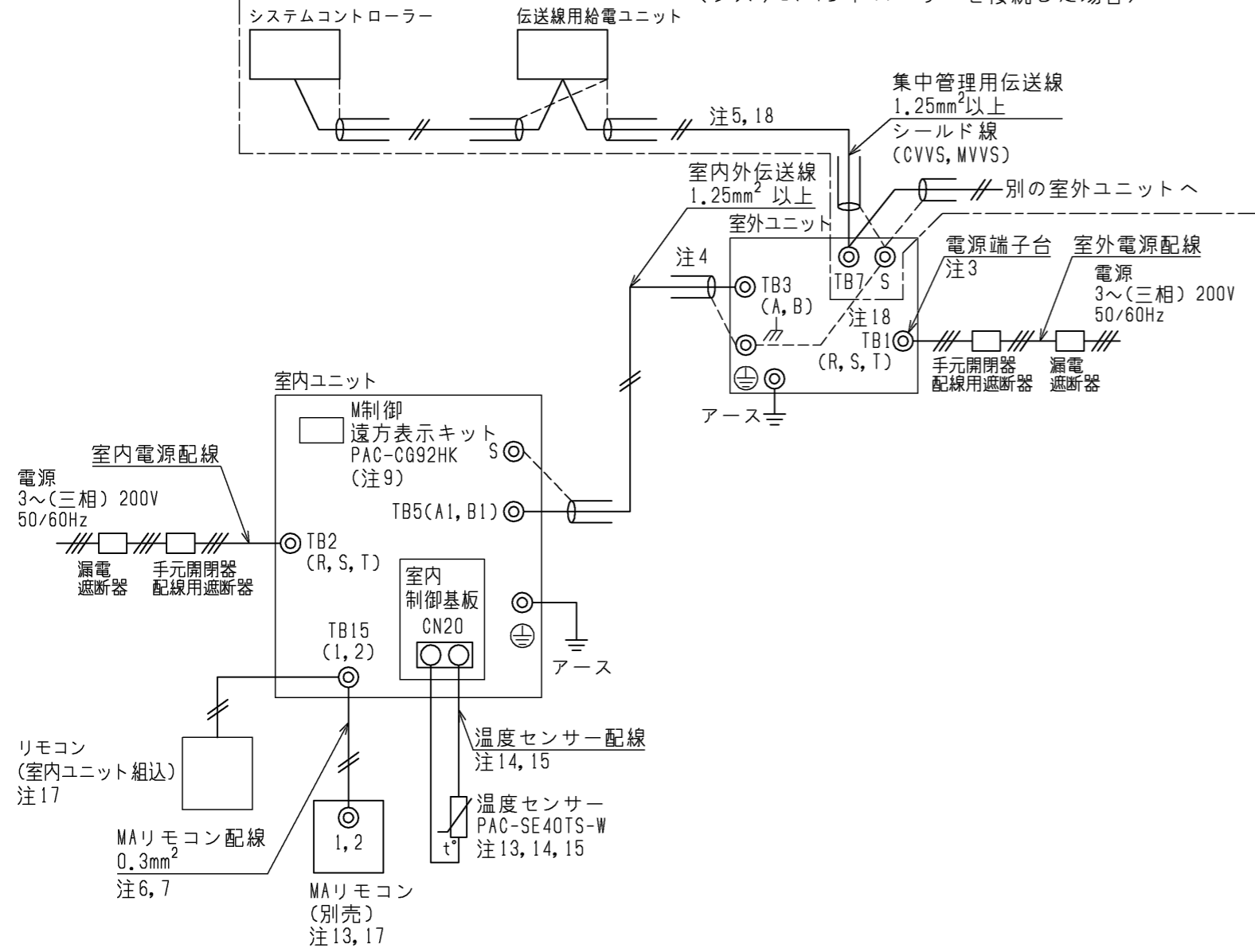
設備用パッケージエアコン仕様書 <ファシリアDDシリーズ>					台数	記号
セット形名	PFHV-P335DMJ3-F	室内	PFHV-P335DMJ3-F	室外	PUHV-P280DMJ3(-BS, -BSG)	

御使用先	殿	法定冷凍トン/台	3.92
弊社工事番号		製品質量(概算) kg	室内 142 室外 180
始動方式	インバーター		

電 源		V/Hz	三相 200V/50Hz				
能 力		kW	冷 房 28.0(33.5) ()は最大	暖 房 26.5(28.0) ()は最大			
消 費 電 力		kW	6.06	7.04			
運 転 電 流		A	19.4	22.5			
運 転 力 率		%	90	90			
室 内	風 量	m ³ /min	45				
	機 外 静 圧	Pa	80				
	電 動 機 出 力	kW	1.2				
	消 費 電 力	kW	0.390	0.390			
	運 転 電 流	A	1.3	1.3			
	始 動 電 流	A	-				
吸 込 空 気	乾 球 温 度	°C	33.0	7.0			
	湿 球 温 度	°C	28.0	-			
	運 転 音 PWL	dB	62.0	62.0			
室 外	風 量	m ³ /min	185				
	電 動 機 出 力	kW	0.46 (送風機)				
	消 費 電 力	kW	5.67	6.65			
	運 転 電 流	A	18.1	21.2			
	始 動 電 流	A	15				
	吸 込 空 気	乾 球 温 度 湿 球 温 度	°C °C	33.0 -	7.0 3.0		
運 転 音 PWL (1台あたり)	dB	80.5	80.5				
圧縮機用電動機定格出力		kW	5.29 (室外)	吸込口形式 / 方向	ダクト / 背面		
冷 媒 / 冷 凍 機 油			R410A / エシール油	吹出口形式 / 方向	ダクト / 上面		
圧力開閉器 (高低圧)	高圧カット	MPa	4.15	冷媒配管接続方向	室内	右・左	
	低圧カット	MPa	-		室外	前・下 (ユニット下面より前後左右に引出し可能)	
リモコン	調節範囲	°C	<冷房> 14~30	電源・伝送線接続方向	室内	右・左	
			<暖房> 17~30		室外	前・下 (ユニット下面より前後左右に引出し可能)	
クランクケースヒーター		W	-	ドレン配管接続方向			左(現地にて右に変更可)
エアフィルター(ろ材)		PPハニカム織					
塗 装 色		室内ユニット	マンセル 5Y 8/1 <近似色>	室外ユニット	マンセル 5Y 8/1 <近似色>		
共 通 事 項	冷媒配管長		室外ユニット~室内ユニット間実長 165m以下				
	高低差	外機~内機	室外ユニット上の場合 50m以下 / 室外ユニット下の場合 40m以下				
	延長配管径(液/ガス)		φ9.52/φ22.2				
	使用温度 範囲	室内ユニット吸込	<冷房> 湿球温度 10~35°C <暖房> 乾球温度 -3~25°C				
室外ユニット吸込		<冷房> 乾球温度 15~43°C (送風機運転中の送風機吹出し部は除く) <暖房> 湿球温度 -6.5~22.5°C (送風機運転中の送風機吹出し部は除く)					
特 記 事 項							
注 意 事 項	注 1.騒音値はJRA4065:2013に基づいた値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響などの影響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。						
	2.室内ユニット吸込空気乾球温度が冷房時15°C以下、暖房時25°C以上で強制サージOFF(送風状態)になります。						
	3.室内ユニット吸込空気乾球温度は-3°C以上でご使用ください。-3°C以下では室内ユニットに結露が生じることがあります。						
	4.室内ユニット吸込空気乾球温度が5°C以下の場合には、加湿器凍結防止・冷風感防止のため、強制的に暖房運転することがあります。また、異常時・除霜時はファンが停止しますが、加湿器を搭載しない場合や、暖房時に冷風吹き出しの影響を受けない場合は、リモコン機能設定によりファン運転可能です。詳細は設計工事マニュアルをご覧ください。						
	5.室温制御で温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取り付けてください。※温度センサー(PAC-SE40TS-W)は別売部品です。別売MAリモコン(2ヶ所リモコン)を室内に設置される場合は、リモコン内蔵センサーを使用して室温制御可能です。また、吹出空気温度制御することも可能です。詳細は技術資料をご覧ください。サーモOFFすると外気が直接室内に吹き出しますので、施工には十分ご注意ください。外気が人体や食品に直接あたると外気温度によっては健康障害や食品劣化等の原因になります。						
	6.本機を室温制御に使用する場合は、オールウェット以外の空調機を併用してください。170の運転状態により外気が未処理で室内に入り、室内の湿度が大きく変化する場合があります。また、室内の除湿は直接行いませんので、室内の湿度が高くなるおそれがあります。そのため吹出し部の結露に十分注意願います。吸込・吹出がけは結露防止のための断熱処理を必ず行ってください。						
	7.室内ユニット周囲空気が露点温度23°C以上で長時間運転されますと、室内ユニットの結露水が垂れて水漏れに至るおそれがあります。						
	8.本製品を長く安心してお使いいただくためには定期的な保守・点検が必要です。各部品の点検・保全周期については、日本冷凍空調工業会発行のガイドラインを参考にしてください。						
	9.加湿器は、冷房時ご使用できません。						
	10.データモニタリング機能は、リモコンでご使用の場合「主一従」設定で「主」に設定したリモコンのみご使用できます。						
	11.暖房運転時、室内ユニット吸込空気を-3°C以上となるように一次処理する場合は、室外吸入空気湿球温度-20°C~22.5°Cでの運転が可能です。						
	12.延長配管径については、配管長90m以上の場合には液管径をφ12.7としてください。						
	13.リモコンの調節範囲は室温制御時の値です。吹出空気温度制御時は<冷房>14~30°C、<暖房>17~35°Cとなります。						
	14.冷房・暖房能力および運転特性は、JRA4074:2017の吸込空気条件で運転した場合の値です。						
添付図面	外形図(室内)	KP94C1RJ	電気配線図(室内)	KP94C1RA	機外配線図	KP94C1QL	
	外形図(室外)	KB94C88B	電気配線図(室外)	KE94L427			
*除外工事 据付・基礎工事、給排水工事、電気接続工事、ダクト工事、防熱工事、電源開閉器、温調・湿調用電磁弁、逆止弁、本仕様書に明示無き事項。							
三菱電機株式会社		日付	24-1-18	仕様書番号	WYNC3-4845-5	副番	-

三菱電機 パッケージエアコン PFHV-P335DMJ3-F 機外配線図

〈システムコントローラーを接続した場合〉



- 注1. 伝送線は全て2線式で極性がありません。
 2. ◎印はネジ端子台、□印は基板挿込みコネクタを示します。
 3. 室外電源配線は、端子台TB1に接続してください。
 4. 伝送線(シールド線)のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、室内ユニットへの渡り配線(伝送線)のシールドアースは、室内ユニットの端子S(シールド)へ接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています)
 5. システムコントローラーを集中管理用伝送線に接続する場合、システムコントローラーの給電機能を利用してください。システムコントローラーに給電機能が無い場合は伝送線用給電ユニットを接続してください。
 6. MAリモコンの配線長は最大200mまで可能です。MAリモコンペア接続時は100m以内にしてください。
 7. 室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAリモコン線を渡り配線してください。
 8. 室内ユニットを同一グループにする場合は、システムコントローラーにより登録してください。
 9. M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照してください。
 10. 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
 11. 漏電遮断器で地絡保護専用のは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
 12. 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
 13. 室温制御で温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。*温度センサー(PAC-SE40TS-W)は別売部品です。MAリモコン(別売)を室内に設置される場合は、リモコン内蔵センサーを使用して室温制御可能です。また、吹出空気温度制御にすることも可能です。詳細は室内ユニットの電気配線図を参照してください。
 14. 温度センサー配線を使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブル(10m)を使用してください。10mを超える場合は、◎制御配線表の仕様に従って配線してください。温度センサーの設置方法は、温度センサー(PAC-SE40TS-W)の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照してください。
 15. シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
 ①動力線(強電系)とは、300mm以上離してください。
 ②インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
 ③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
 16. 製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の遮断器と上位側の遮断器が共に作動することがあります。設備の重要度により電源系統を分割するか、遮断器の保護協調をとってください。
 17. M-NETリモコンは使用できません。
 18. M-NET集中管理用伝送線のシールドは、一点アース処理が必要です。給電機能を有するコントローラーまたは伝送線用給電ユニットから給電する場合は、室外ユニットのS端子(シールド)とアース端子は接続せず、給電する装置側でアース処理を実施してください。詳細は、システムコントローラーの据付工事説明書を参照してください。

①室内ユニット 電線太さ及び開閉器容量

形名	電動機出力	電線太さ		漏電遮断器 *1	手元開閉器		配線用遮断器	最大こう長 *4	室内ユニット 最大電流
		電源配線	アース		開閉器容量	過電流保護器			
PFHV-P335DMJ3-F	1.2kW	1.6mm	1.6mm	15A *3	15A	15A (B種ヒューズ)	15A	40.0m	5.8A

- *1 電源には必ずインバーター回路用漏電遮断器(三菱電機NV-Cシリーズまたは、その同等品)を取付けてください。
 *2 加熱器等を組込んで本体と同一電源にする場合は、内線規程に従って再選定してください。
 *3 漏電遮断器は感度30mA 0.1s以下を使用してください。
 *4 電源配線のこう長は電源から室内ユニットまでの電圧降下2%時の電線最大こう長を示します。

②室外ユニット 電線太さ及び開閉器容量

セット形名	室外構成 ユニット形名	電線太さ		漏電遮断器 *6	手元開閉器		配線用遮断器	最大こう長 *8	室外ユニット 最大電流
		電源配線	アース		開閉器容量	過電流保護器			
PFHV-P335DMJ3-F	PUHV-P280DMJ3	14mm ²	3.5mm ²	50A *5	60A	50A (B種ヒューズ)	50A	48.0m	36.9A

- *5 漏電遮断器は感度100mA 0.1s以下を使用してください。
 *6 電源には必ずインバーター回路用漏電遮断器(三菱電機NV-Cシリーズまたは、その同等品)を取付けてください。
 *7 電源配線の太さは、ご使用になる配線種・周囲温度により異なる場合がありますので、内線規程に従って選定してください。
 *8 電源配線のこう長は電源から室外ユニットまでの電圧降下2%時の電線最大こう長を示します。

③制御配線

配線	電線太さ	配線の種類	総延長
室内外伝送線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, MVVS	最大 200m
集中管理用	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, MVVS	最大 200m
MAリモコン配線	0.3mm ² *9	VCTF, VCTFK, CVV, CVS, VVR, VVF, VCT	注6
温度センサー配線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, MVVS	最大 200m

- *9 シース付き0.3mm²ケーブルを使用してください。

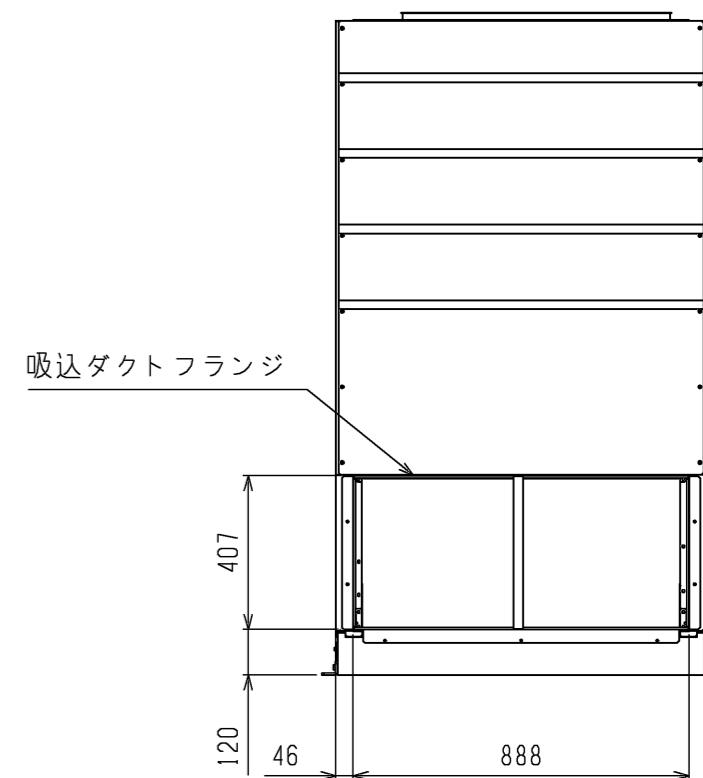
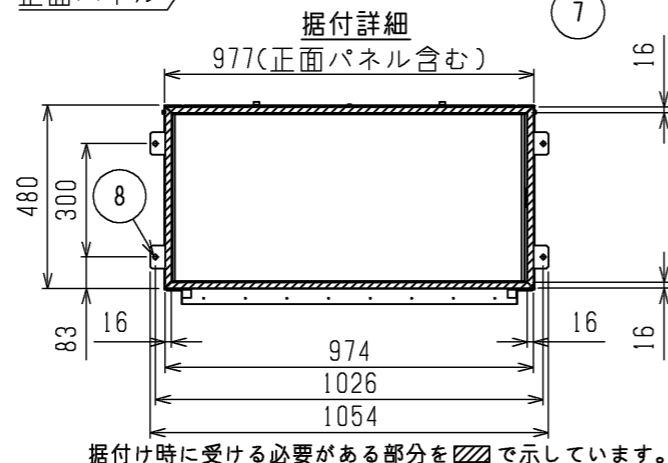
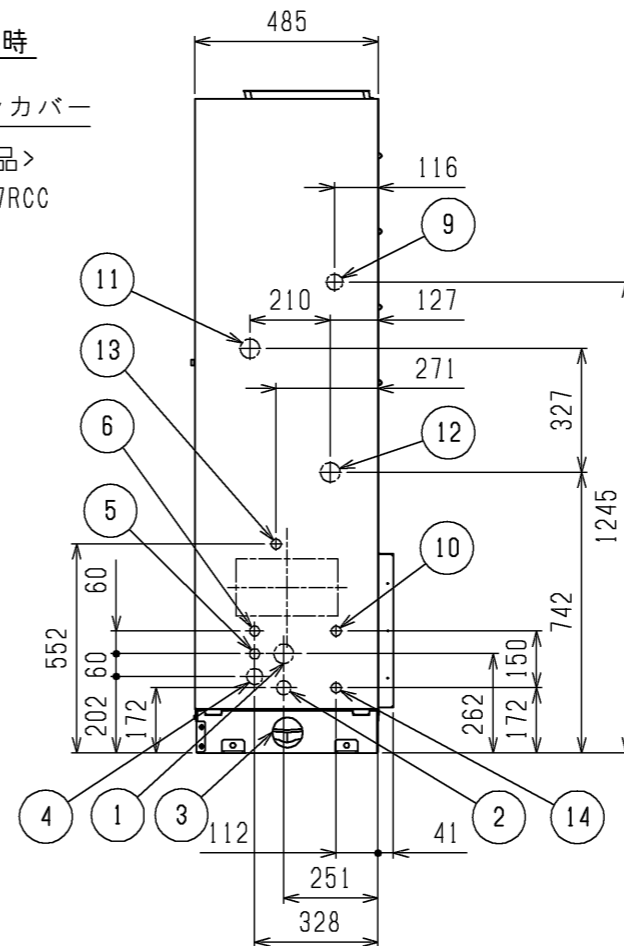
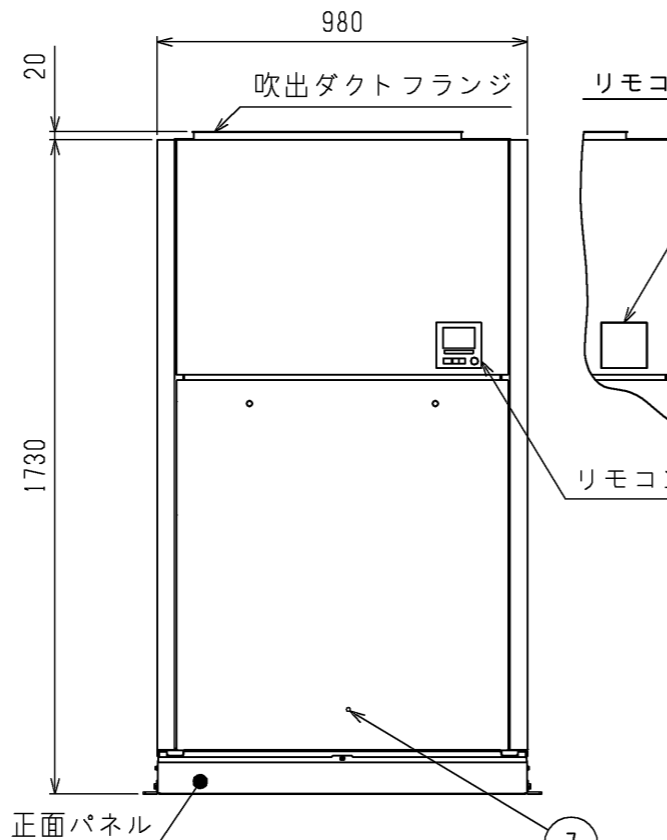
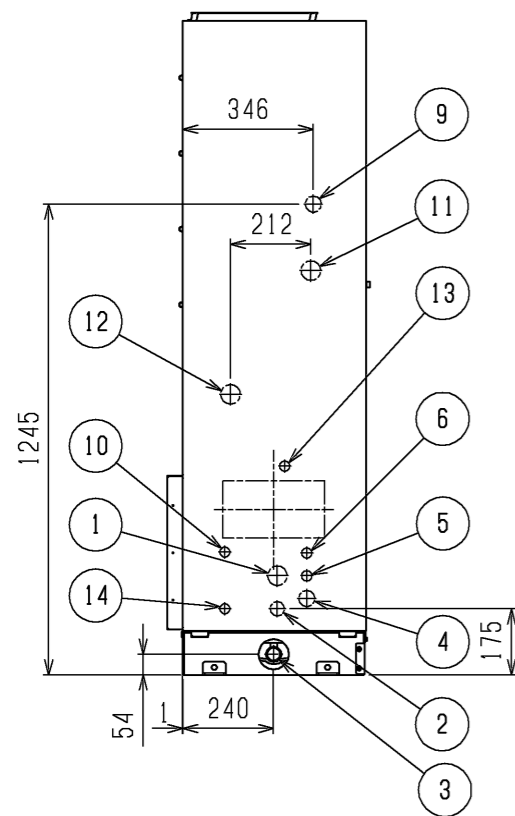
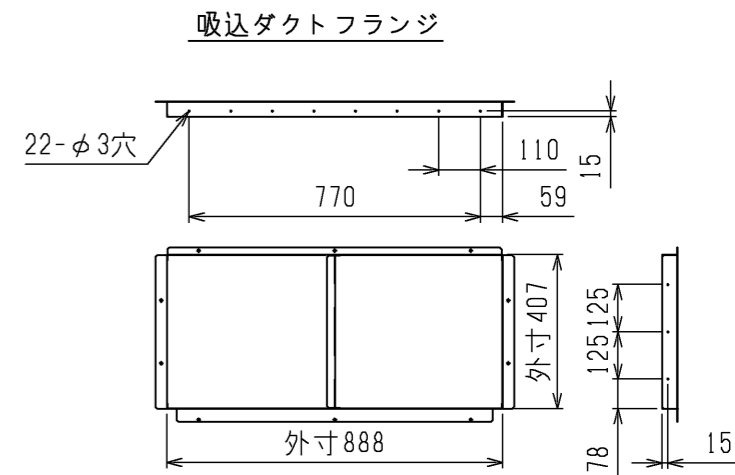
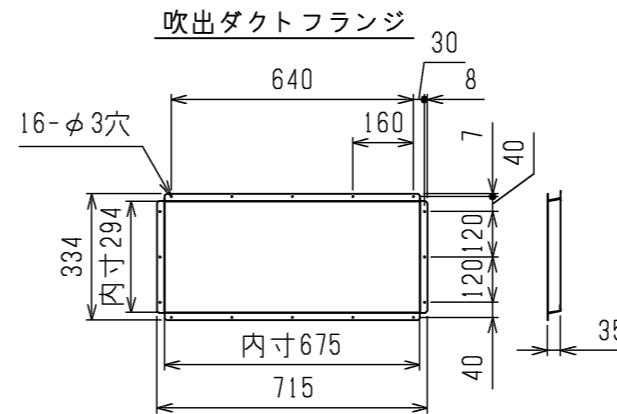
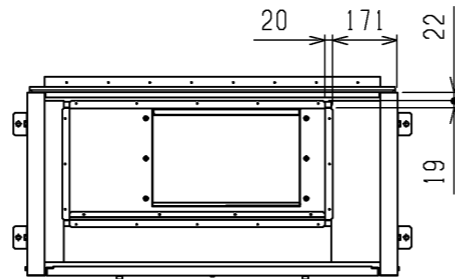
本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
 THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE		
	2024-01-09	2024-03-22	三菱電機 パッケージエアコン PFHV-P335DMJ3-F 機外配線図		
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS R度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社		DWG.NO. W KP94C1QL	REV. B	PAGE 1/1

通風・サービススペース
通常最低限必要な寸法を示します。

(注3)

配管・配線等の据付工事の
スペースは別途確保してください。

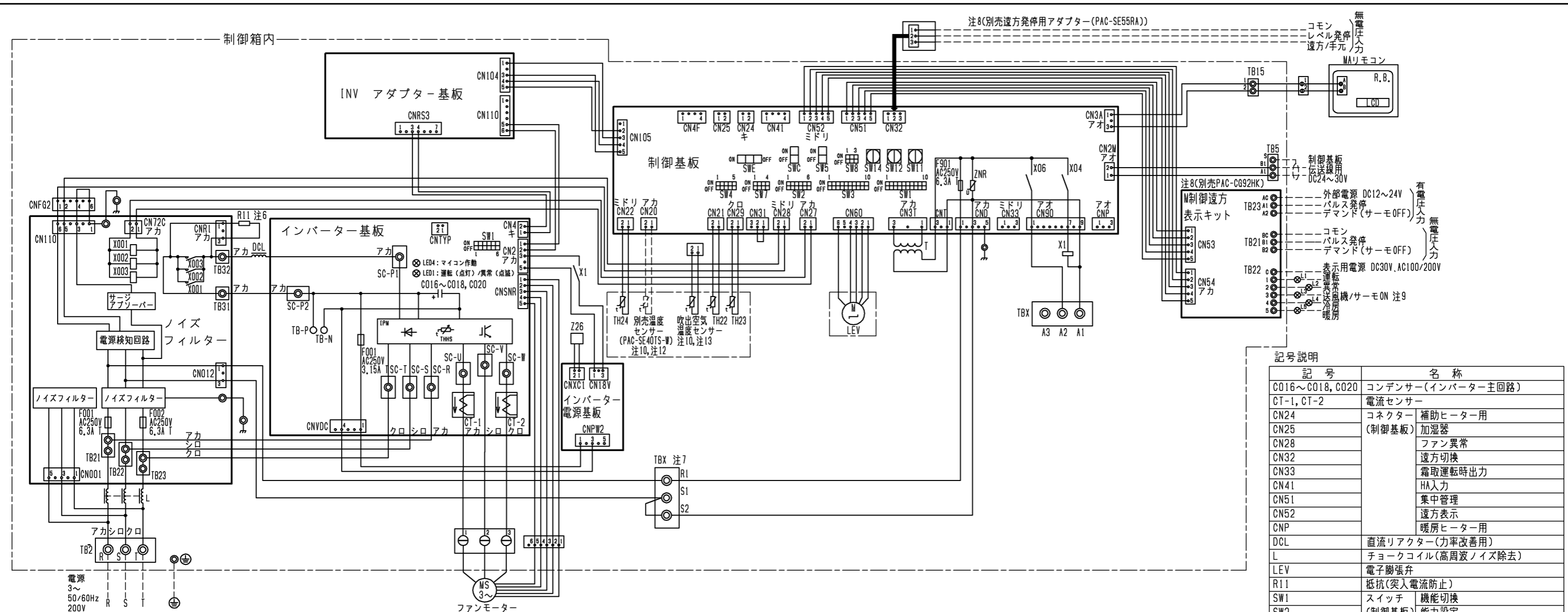


- 注1. 伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
 2. 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
 3. 熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。ユニットの移動ができない場合は両側面に500mmのスペースを確保して施工してください。
 4. 標準仕様のドレン穴は左取出しとなっています。ドレンパンの向きを変更して右取出しにすることができます。

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
 THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

NO.	名称	NO.	名称
1	冷媒配管<ガス>・・・φ22.2ろう付	8	基礎ボルト穴・・・4-φ12
2	冷媒配管<液>・・・φ9.52ろう付	9	遠方操作キット 配線穴・・・φ43ロックアウト穴
3	ドレン穴・・・Rp1	10	加湿器配管穴・・・φ27ロックアウト穴(ペーパーパン:R $\frac{1}{2}$, 蒸気スプレー:Rc $\frac{1}{2}$)
4	装置電源穴・・・φ43ロックアウト穴	11	蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気入口・温水出口)・・・φ52ロックアウト穴(接続サイズ:R1 $\frac{1}{4}$)
5	電線穴・・・φ27ロックアウト穴	12	蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気出口・温水入口)・・・φ52ロックアウト穴(接続サイズ:R1 $\frac{1}{4}$)
6	室内外連絡線穴, 伝送線穴・・・φ27ロックアウト穴	13	加湿器配管穴・・・φ27ロックアウト穴(水スプレー:R $\frac{1}{2}$)
7	アース端子(制御箱内に設置)・・・M5ねじ	14	加湿器配線穴・・・φ27ロックアウト穴(ペーパーパン, 水スプレー, 蒸気スプレー)

DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS 尺 DO NOT SCALE	作成日付 ISSUED 2024-01-09	改定日付 REVISED	TITLE 床置ダクト形室内ユニット外形図 PFAV-P335DMJ3-F
	三菱電機株式会社		DWG.NO. W KP94C1RJ REV. * PAGE 1/1



- 注1. 図中破線部分は現地工事区分を示します。
 注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
 注3. ◎印は端子台、⊖印は中継コネクタ、⊙印は基板差込みコネクタを示します。
 注4. 配線は、内線規程に従って接続してください。
 注5. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
 注6. ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。取付後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
 注7. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2間)の短絡線を外して、そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。

- 注8. 遠方発停用アダプター(PAC-SE55RA)とM制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。
 ・パルス発停用スイッチ:M制御遠方表示キットに接続してください。
 ・レベル発停用スイッチ:遠方発停用アダプターに接続してください。
 注9. 制御基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
 送風機状態出力: SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
 サーモON状態出力: SW1-5 ON

- 注10. 現地回路のルームサーモ仕様等を接続してご使用の場合は、CN20に接続する温度センサーは機能いたしません。その場合でも、CN20には別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)もしくは吹出温度センサーを接続してください。または制御基板のSW1-1をONにしてください。
 注11. 各入力の接点は微小電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
 注12. 室温制御で別売部品の温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。
 注13. 吹出温度センサーは室内ユニットの内部に取付けています。コネクタは制御箱内で接続せずに固定していますので、吹出空気温度制御で空調を行う際は、コネクタを制御基板のCN20に接続してください。また制御基板のSW7-2をONにしてください。
 ※吹出空気温度制御する場合は、注12に示す作業は不要となります。

●仕様(M制御遠方表示キット)

項目	内容
電源	室内基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力伝送線サイズ(信号線)	CV, CVSまたはこれらに相当するもの 単線: φ0.65mm×φ1.2mm 撚線: 0.5mm ² ~1.25mm ²
信号線配線距離	外部出力: MAX100m 外部入力: MAX100m
室内ユニット接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内基板毎

●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

機能	使用用途	信号仕様
パルス発停用(注8)(注11)	ON/OFF指令を出すことができます。	ハルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時)
		200ms以上 (ハルス通電時間) / 200ms以上 (ハルス間隔)
レベル発停用(注8)(注11)	ON/OFF指令を出すことができます。 レベル(無電圧a接点)	遠方/手元
		リモコン
デマンド(注11)	デマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。	レベル(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時)

●出力仕様(M制御遠方表示キット)

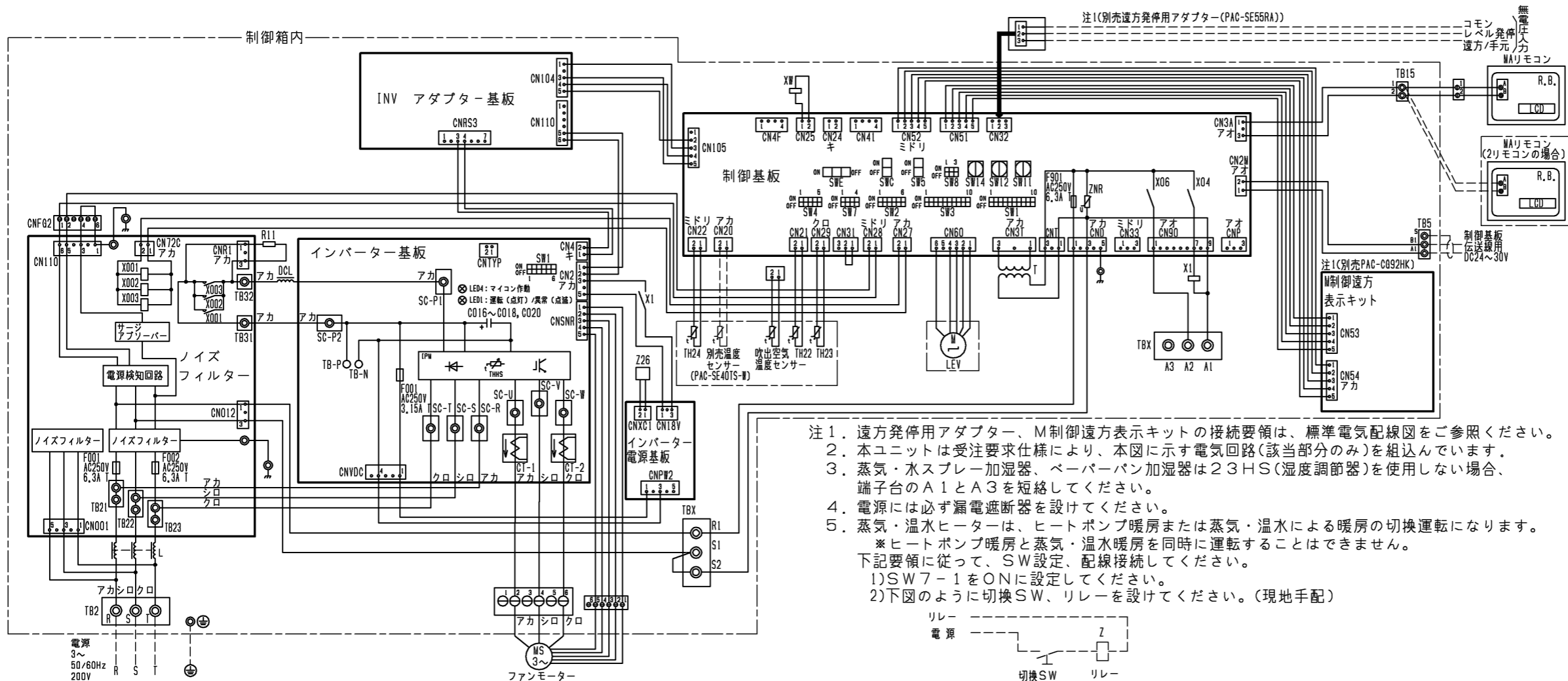
機能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流: 1A 接点最小負荷: 10mA
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機・サーモON(注9)	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。	
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

記号説明

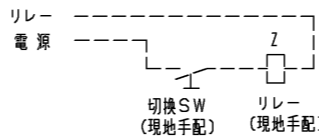
記号	名称
C016~C018, C020	コンデンサー(インバーター主回路)
CT-1, CT-2	電流センサー
CN24	コネクタ 補助ヒーター用
CN25	(制御基板) 加湿器
CN28	ファン異常
CN32	遠方切替
CN33	霜取運転時出力
CN41	HA入力
CN51	集中管理
CN52	遠方表示
CNP	暖房ヒーター用
DCL	直流リアクター(力率改善用)
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)
LEV	電子膨張弁
R11	抵抗(突入電流防止)
SW1	スイッチ 機能切替
SW2	(制御基板) 能力設定
SW3	機能切替
SW4	機種設定
SW5	機能切替
SW7	機能切替
SW8	能力設定
SW11	アドレス設定用 1の位
SW12	アドレス設定用 10の位
SW14	分岐口No.ペアNo.用
SWC	機能切替
SWE	ファン試運転用
T	電源トランス
TB2	電源端子台
TB5	伝送端子台
TBX(S1, S2)	緊急停止用端子台
TBX(A1, A2, A3)	別売接続用端子台
TB15	MAリモコン用端子台
TB21~TB23	入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット)
TH22	配管温度検出用サーミスター(液)
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)
TH24	外気温度検出用サーミスター
X1	電磁継電器
X001~X003	インバーター基板用 インバーター主回路
Z26	機能設定素子
LCD	液晶表示器
R.B.	リモートコントローラーボード
L1~L5	表示ランプ

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
 THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

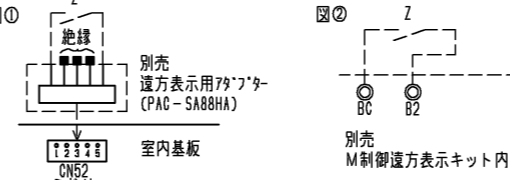
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 床置きダクト形室内ユニット電気配線図 PFAV-P335DMJ3-F
	2024-01-09		
R 度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社		DWG.NO. W KP94C1RA
		REV. *	PAGE 1/1



- 注1. 遠方発停用アダプター、M制御遠方表示キットの接続要領は、標準電気配線図をご参照ください。
 注2. 本ユニットは受注要求仕様により、本図に示す電気回路(該当部分のみ)を組み込んでいます。
 注3. 蒸気・水スプレー加湿器、ペーパーパン加湿器は23HS(湿度調節器)を使用しない場合、端子台のA1とA3を短絡してください。
 注4. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
 注5. 蒸気・温水ヒーターは、ヒートポンプ暖房または蒸気・温水による暖房の切替運転になります。
 ※ヒートポンプ暖房と蒸気・温水暖房を同時に運転することはできません。
 下記要領に従って、SW設定、配線接続してください。
 1) SW7-1をONに設定してください。
 2) 下図のように切替SW、リレーを設けてください。(現地手配)



- 切替SW(現地手配)
 ONで蒸気・温水暖房(圧縮機は運転しません)
 OFFでヒートポンプ暖房(電磁弁(現地手配)は動作しません)
 ※接点が微小電流用(DC12V 1mA相当)の場合、下記リレー(現地手配)は不要です。
 直接基板へ接続してください。
- リレー(現地手配)
 微小電流対応(DC12V 1mA相当)のものを使用してください。
 ① 別売遠方表示用アダプター(PAC-SA88HA)を使用する場合
 下図①のように遠方表示用アダプターに配線接続してください。
 ② 別売M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)を使用する場合
 下図②のように遠方表示キット内のBC-B2間に配線接続してください。



- ※ヒートポンプ暖房/蒸気・温水暖房の切替入力と、室内ユニットから出力信号(運転、異常、冷房、暖房、送風)を併用する場合は、図②に示すように、別売M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)をご使用ください。
 この場合、遠方表示用アダプター(PAC-SA88HA)を用いた図①の接続は不要です。
- 3) 冷房運転時は上記切替SW(現地手配)を必ずOFFにしてください。
 ONの状態では圧縮機が運転しません。
- 4) 蒸気・温水ヒーター使用時は、室温制御でご使用ください。
 吹出温度制御で使用すると、サーモON/OFFを繰り返し、吹出温度が安定しません。
- 6. 本図は主要部品組込時の配線図を示します。
 標準のみの電気配線接続は、標準の電気配線図を参照してください。
- 7. ヒューミディスタットをご使用の際は、端子台L1、L2の短絡線を外してヒューミディスタットを接続してください。
- 8. 滴下浸透気化式加湿器組込時は、蒸気・温水ヒーターとの併設はできません。

記号説明		
記号	名称	
C016~C018, C020	コンデンサー(インバーター主回路)	
CT-1, CT-2	電流センサー	
CN24	コネクター 補助ヒーター用	
CN25	(制御基板) 加湿器	
CN28	ファン異常	
CN32	遠方切替	
CN33	霜取運転時出力	
CN41	HA入力	
CN51	集中管理	
CN52	遠方表示	
DCL	直流リアクター(力率改善用)	
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)	
LCD	液晶表示器	
LEV	電子膨張弁	
R11	抵抗(突入電流防止)	
R.B.	リモートコントローラーボード	
SW1	スイッチ 機能切替	
SW2	(制御基板) 能力設定	
SW3	機能切替	
SW4	機種設定	
SW5	機能切替	
SW7	機能切替	
SW8	能力設定	
SW11	アドレス設定用 1の位	
SW12	アドレス設定用 10の位	
SW14	分岐口No.ベアNo.用	
SWC	機能切替	
SWE	ファン試運転用	
T	電源トランス	
TB2	電源端子台	
TB5	伝送端子台	
TBX(S1, S2)	緊急停止用端子台	
TBX(A1, A2, A3)	別売接続用端子台	
TB15	MAリモコン端子台	
TB21~TB23	入出力端子台(別売M制御遠方表示キット)	
TH22	配管温度検出用サーミスター(液)	
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)	
TH24	外気温度検出用サーミスター	
X1	電磁継電器 インバーター基板用	
X001~X003	インバーター主回路	
Z26	機能設定素子	

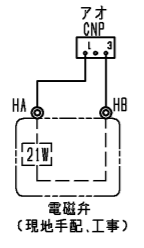
● 室内機と別電源仕様電気設備容量

	電線太さ	漏電遮断器	手元開閉器		配線用遮断器	最大こう長 ※2
			開閉器容量	過電流保護器 (B種ヒューズ)		
ペーパーパン加湿器	2.0mm ²	20A ※1	15A	15A	20A	18m

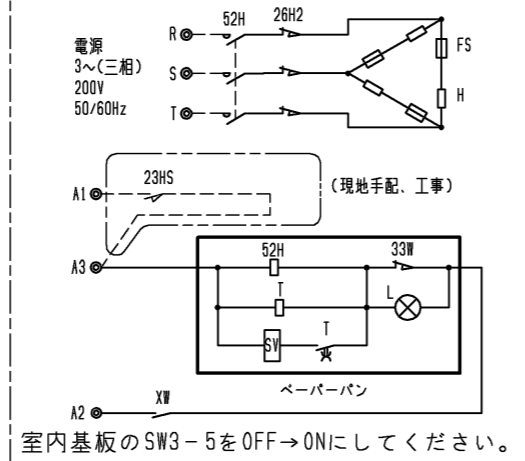
※1 漏電遮断器は感度30mA, 0.1s以下を使用してください。
 ※2 電源配線のこう長は電源から別売部品までの電圧降下2%時の電線最大こう長を示します。

蒸気・温水ヒーター

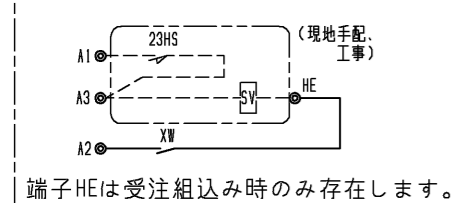
- 暖房用ヒーターとして使う場合
 ① 室内基板のSW7-1をOFF→ONにしてください。(注5)
 ② 本図の配線接続の他に、注5に示す別売遠方表示用アダプター(PAC-SA88HA)、またはM制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)の手配・接続が必要です。
 ③ 21Wは、200V 1A以下の物を使用してください。
 電流容量が1A以上になる場合は、リレ受けしてください。
 ④ 端子HA, HBは受注組込み時のみ存在します。
 ⑤ 機能設定No.25を"3"にしてください。
 (出荷時設定は"3")



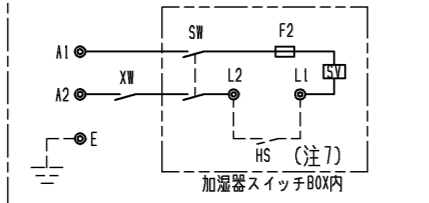
ペーパーパン加湿器



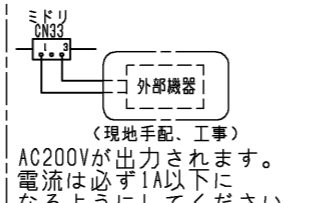
蒸気、水スプレー加湿器



滴下浸透気化式加湿器(推奨品)



霜取運転出力コネクター



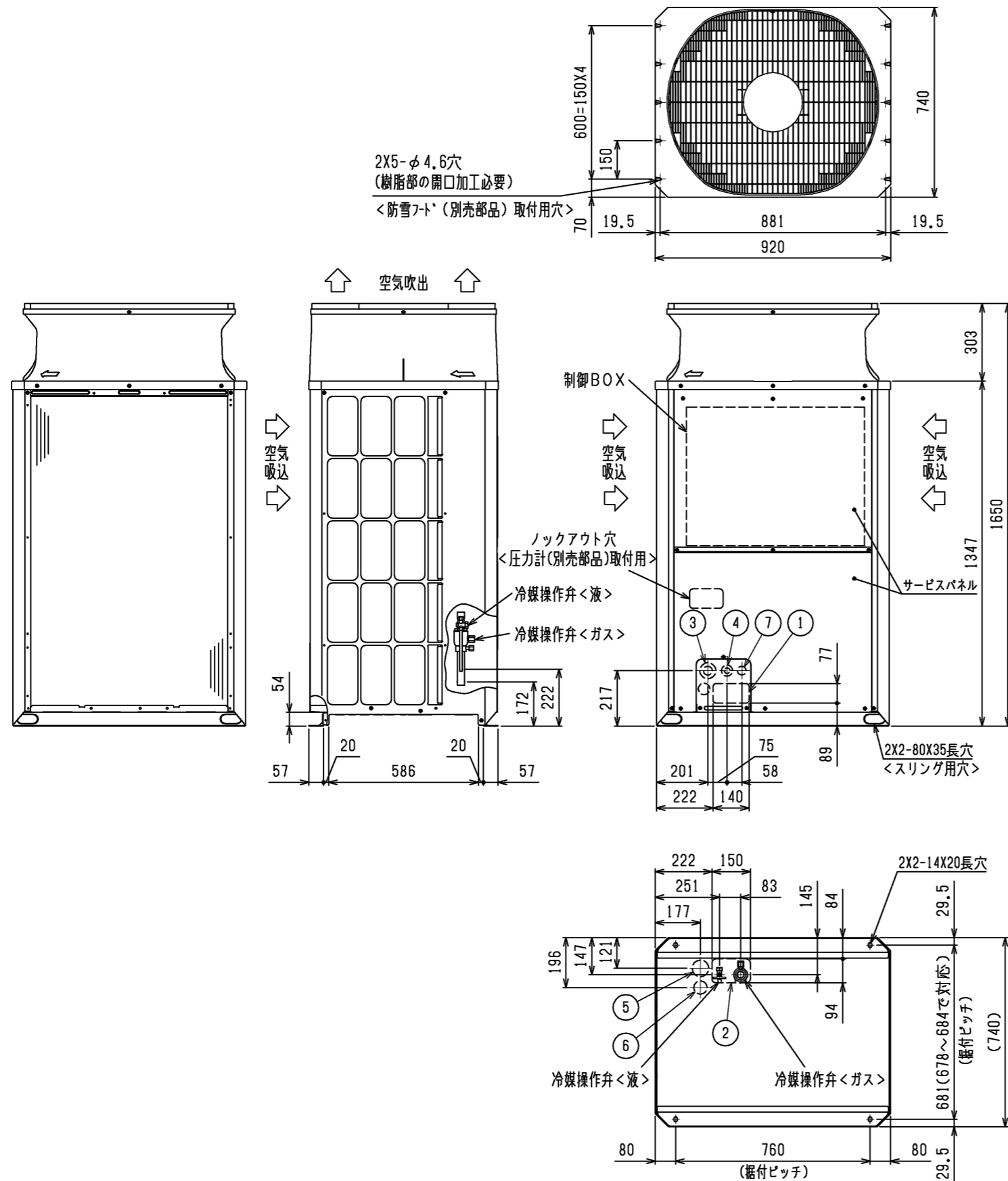
本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
 THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 床置きダクト形室内ユニット主要部品組込電気配線図 PFAV-P335DMJ3-F
	2024-01-09	2024-06-06	
R 度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社		DWG.NO. W KP94C1RR
		REV. B	PAGE 1/1

接続管仕様

形名	冷媒配管径		操作弁口径	
	液側	ガス側	液側	ガス側
P280DMJ3形	最遠配管長※3.90m未満	φ9.52ろう付 ※1	φ22.23ろう付 ※2	φ9.52
	最遠配管長※3.90m以上	φ12.7ろう付 ※2		

- ※1・・・現地配管を拡張して直接操作弁にろう付してください。
- ※2・・・管継手(現地手配)又は弊社サービス部品を使用し、現地配管を操作弁へろう付してください。
- ※3・・・室外ユニット～室内ユニットの配管相当長となります。



- 注1. ユニット周囲の必要空周と基礎施工時の注意事項は、(2/2)を参照してください。
2. ろう付け時は、操作弁本体へ濡れタオル等を巻き、本体温度が120℃以上にならない様にしてください。
 3. 背面用網は、別売部品でご用意しています。
 4. 別売部品取り付けの際には、取り付け後の外形寸法に応じたユニット間隔としてください。

NO.	用途	仕様
①	配管用	前面通し穴 140x77ロックアウト穴
		底面通し穴 150x94ロックアウト穴
②	電源配線用	前面通し穴 φ65もしくはφ40ロックアウト穴
		前面通し穴 φ52もしくはφ27ロックアウト穴
		底面通し穴 φ65ロックアウト穴
③	伝送用配線	底面通し穴 φ52ロックアウト穴
		前面通し穴 φ34ロックアウト穴

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

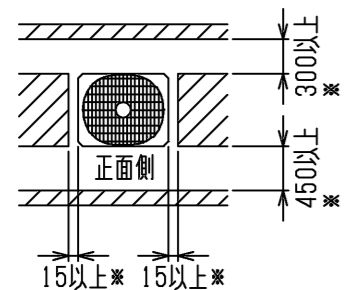
 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS 尺度 SCALE DO NOT SCALE	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE	
	2024-01-09		PUHV-P280DMJ3(-BS,-BSG) 設備用インバータエアコン 室外ユニット外形図	
三菱電機株式会社			DWG.NO.	REV. PAGE
			W KB94C88B	* 1/2

1. ユニット周囲の必要空間

● 単独設置の場合

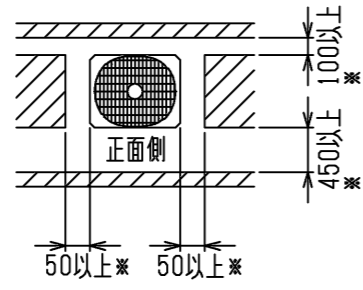
①ユニットは、下図に示す必要空間をとって設置してください。

○後面側、壁面まで300mm以上の場合



<上面から見る>

○後面側、壁面まで100mm以上の場合



<上面から見る>

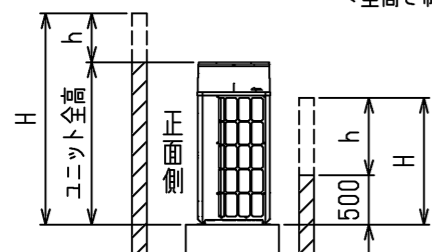
<単位:mm>

②前後、側面の壁高さ<H>が、下記<壁高さ制約>を超える場合

<壁高さ制約>を超えた分の1/2の寸法<h/2>を図中にある

*印の寸法に加算してください。

<壁高さ制約> 正面: ユニットの全高以下
後面: ユニット底面から500mm以下
側面: ユニットの全高以下



<側面から見る>

2. 基礎施工

①基礎施工に際しては床面強度、ドレン水処理、配管、配線の経路に十分留意してください。

<運転時にはドレン水がユニット外に流出しますので、集中排水する場合は、別売の集中ドレンパンを使用してください。>

②ユニット取付部の下図コーナーを確実に受けるように基礎を施工してください。

防振ゴムを使用する場合には、幅方向を防振ゴム全面で受けるように施工してください。

③アンカーボルトの飛び出しは30mm以下となるようにしてください。

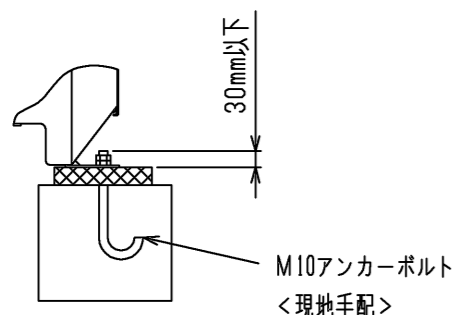
④後打ち式アンカーボルトを使用する場合は、下図のような固定金具（現地手配）を取り付けてください。（4箇所）

⑤小動物・雪・雨水などが配管・配線取出し部から侵入すると、機器を損傷するおそれがありますので、

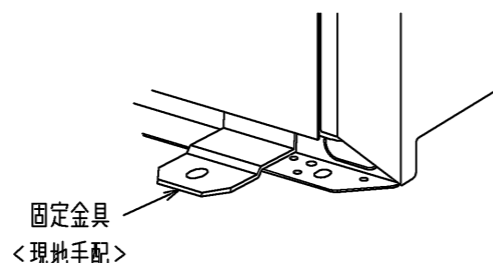
開口部は閉鎖材等（現地手配）で必ず塞いでください。

⑥底面配管または底面配線を行う場合は、ベースの貫通穴を塞がないように基礎や架台の施工には注意してください。

⑦架台等に取り付ける場合、設計工事マニュアルを参照ください。



M10アンカーボルト
<現地手配>



固定金具
<現地手配>

● 集中設置・連続設置の場合

①多数のユニットを設置する場合は、人の通路、風の流通を考慮して、

各ブロック間に下図スペースをとってください。

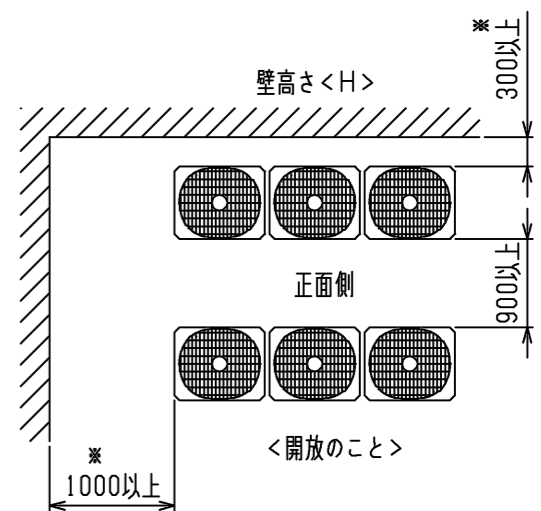
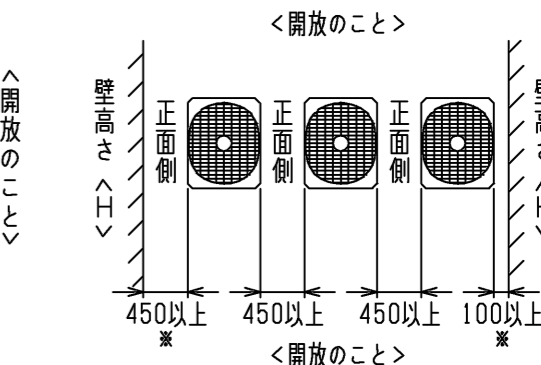
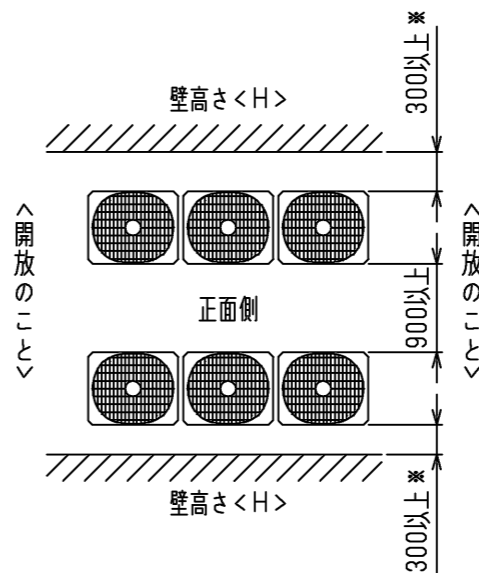
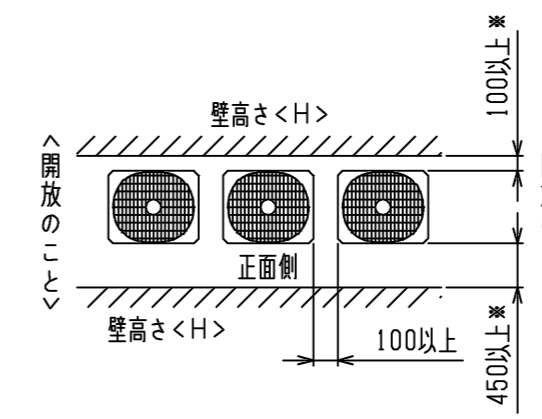
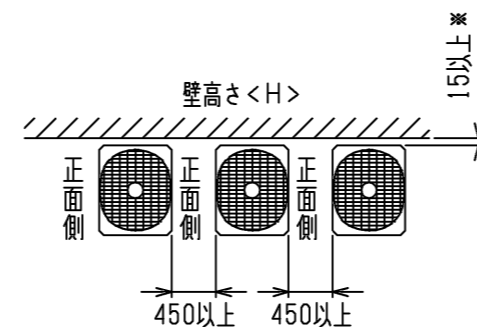
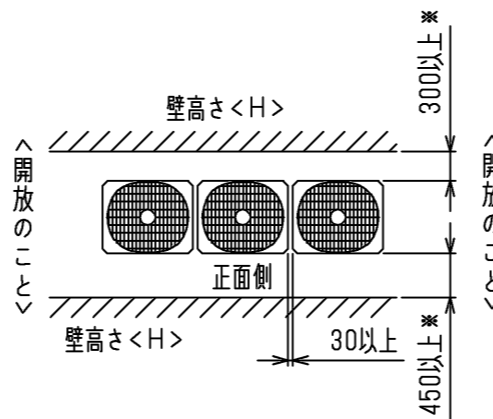
②2方向は開放としてください。

③壁高さ<H>が<壁高さ制限>を超える場合は、単独設置の場合と同様に

<壁高さ制限>を超えた分の1/2の寸法<h/2>を*印の寸法に加算してください。

④ユニット前後に壁がある場合の側面方向への連続設置は最大6台として、

6台毎に吸込スペース兼通路スペースとして1000mm以上とってください。



<単位:mm>

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS 尺度 SCALE DO NOT SCALE	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE	PUHV-P280DMJ3(-BS,-BSG) 設備用インバータエアコン 室外ユニット外形図	DWG.NO. W KB94C88B	REV. *	PAGE 2/2
	2024-01-09						
三菱電機株式会社							

- 注1.破線は現地配線を示します。
 注2.一点鎖線は制御箱境界を示します。
 注3.入出力信号用コネクタの接続はシステム設計工事マニュアルを参照してください。
 注4.同一冷媒系統の室外ユニット間はTB3を渡り配線してください。
 注5.ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。
 取り付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
 注6.機種による相違点

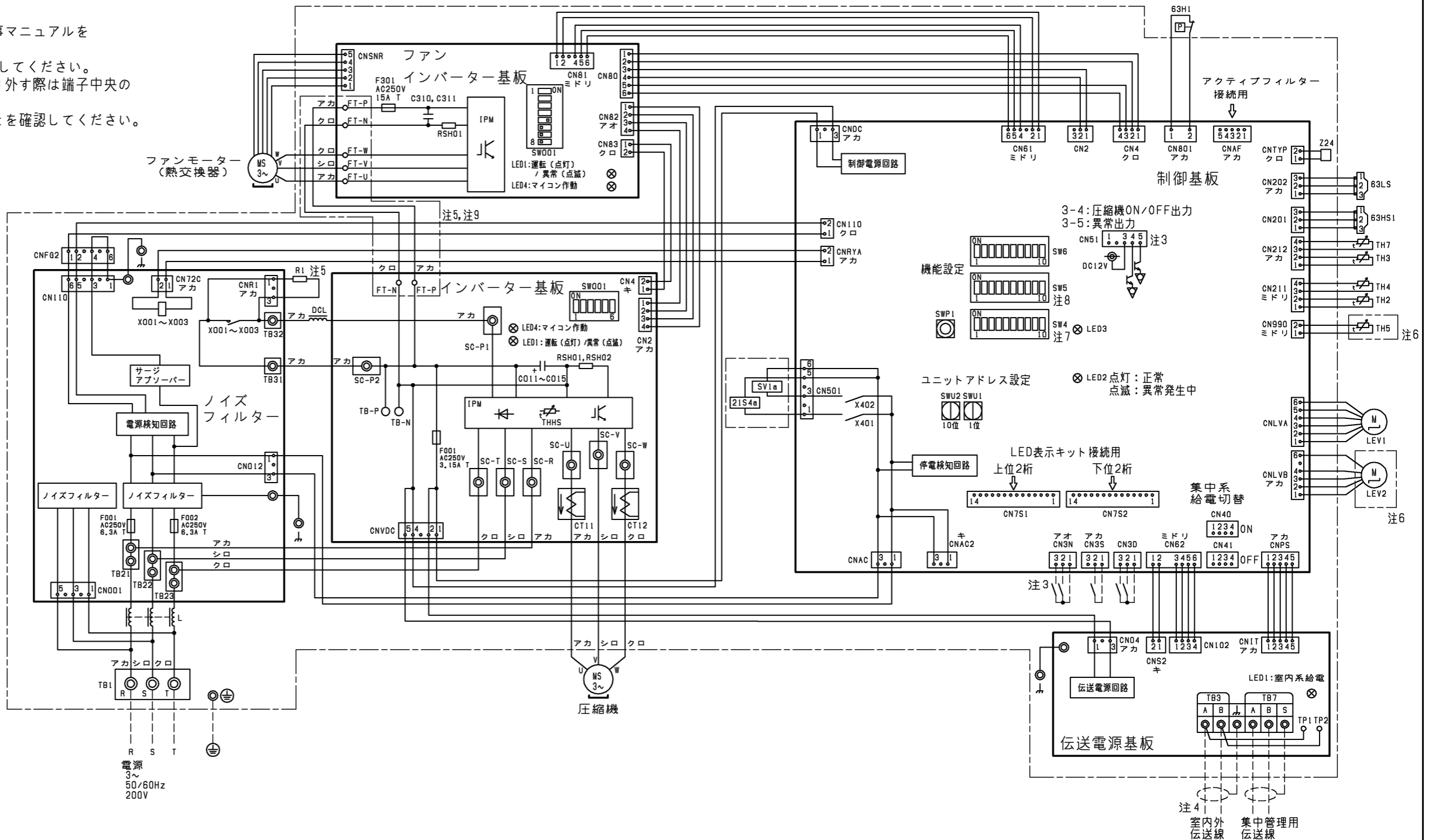
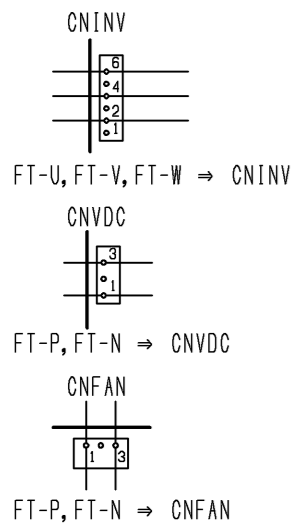
型名 (-BS, BSG含む)	TH5	LEV2
P***DMJ	無	無
P***SDMJ	有	有

- 注7.SW4: 全てOFFの場合
 ・LED3 点灯: 運転
 点滅: 立ち上げ中
 消灯: 停止
 その他の設定、モニタ項目は、据付説明書を参照してください。

- 注8.集中管理スイッチの設定 (SW5-1)

システム構成	SW5-1
システムコントローラーとの接続システムなし	OFF
システムコントローラーとの接続システムあり	ON

- 注9.基板のファストン端子がコネクタ仕様の場合があります。



記号	名称	記号	名称
21S4a	四方弁 (冷暖切換)	RSH01, RSH02	抵抗
63H1	圧力スイッチ (高圧過昇保護)	(インバーター基板)	電流検出用
63HS1	圧力センサー	SV1a	電磁弁 (0/9下バイパス回路)
63LS	吐出圧力	TB1	端子台
	低圧圧力	TB3	電源
X001~X003	電磁継電器 (インバーター主回路) 72C ※X001のみの場合もあります。	TB7	室内外伝送
			集中管理用伝送
C011~C015	コンデンサー (インバーター主回路)	TH2	SCバイパス出口温度
CT11, 12	電流センサー	TH3	液管温度
DCL	直流リアクター (力率改善用)	TH4	吐出温度
L	チョークコイル (高周波ノイズ除去)	TH5	Acc流入管温度
LEV1	電子膨張弁	TH7	外気温度
LEV2 (注6)	HICバイパス流量調整	THHS	[PM]温度
R1	抵抗	Z24	機能設定素子
RSH01 (ファンインバーター基板)	電流検出用		

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
 THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
2024-01-05		PUHV-P224DMJ3(-BS,-BSG) PUHV-P280(S)DMJ3(-BS,-BSG) 設備インバーターエアコン 室外ユニット 電気配線図
R度 SCALE DO NOT SCALE	三 菱 電 機 株 式 有 限 公 司	DWG.NO. W KE94L427
		REV. PAGE 1/1